

第6回放射線管理士セミナーに参加して (意見交換)

神奈川県放射線管理士部会 帝京大学医学部附属溝口病院
佐伯 寿夫

平成26年11月1日に第6回放射線管理士セミナーが山梨県甲府市で開催されました。講演、実習に基づき全体の意見交換がなされました。講演内容以外についても日頃の疑問点、「これはどうしてなのだろう?」「これからどうなるのだろうか?」「・・・?」についての的確に回答、アドバイスを頂き参加された皆様の今後の活動にプラスとなる有意義な討議の場となりました。

質問、返答・アドバイスの一部を振り返ります。

- ・サーベイヤーとして実践する場合、測定指示値で除染対象の判断はどのように?

予め行政からのスクリーニングレベル(値)が示されます、第1次隊派遣時の値は10万カウント以上が除染対象となった。これに基づき除染(シャワー)後再測定。衣服については洗濯ならびに処分のアドバイスを行った。

- ・ペット(小動物)、衣類、食品、車(タイヤ等の部分的)等に対する測定依頼については?

食品は別途専門測定として実践された、また持参衣類、車(タイヤ)等についてはBG測定が出来る所(エリア)では実際測定した経緯がある。

- ・被ばく相談員(制度)と放射線管理士認定との関連、違いは?

放射線管理士認定資格を有する方を対象とし、認定資格制度委員会に諮り講習会を開催(汚染対策、被ばく対策として)し組織化して認定資格としての認定を目指す。また今後、放射線管理士の活動は分科会活動として各県・地域の代表者を中心に講習会等の実施、組織作りが実行される。今回の放射線管理士セミナーも一例と考える。等々・・・
講義、実習を通じ意見交換の場を設けて頂き参加された多くの皆様からの疑問点、今後の検討点などが寄せられ、講師の方々からの的確な現状や対応、更には今後の方針などについてご回答頂き日頃の疑問点の解消、さらには有意義な学術交流を実践する事が出来ました。今後も継続的に参加し認識を深めたいと考えます。有難うございました。



講習会風景



意見交換会にて